



就任のごあいさつ

金山町長 佐藤 英司

「住んでよし、訪ねてよしの町」を目指して

このたび、町民皆様のご支援によりまして、令和2年4月27日から鈴木洋前町長の後を受け、町長の職を担わせていただくこととなりました佐藤英司でございます。どうぞ、宜しくお願い申し上げます。

私は、これまで先人の方々が築いてこられた「街並み景観100年運動」をはじめとする「オンリーワンのまちづくり」と「家族的で結びつきが強い町民性」を有するこの「金山町」に自信と誇り、そして強い愛着を感じております。

しかしながら、時代の流れとともに、町の課題も変化し、複雑化してきております。町づくりにおいても多少のひずみや淀んだ空気が漂っていると感じております。それらに対して、私がこれまでの役場職員としての経験と直近の商工会職員としての経験をもとに、町民皆様のご理解とお力添えをいただきながら、横たわる諸課題に正面から対峙し、その解決に踏み出し、町の更なる磨きあげを行ってまいります。

諸課題とともに「新型コロナウイルス感染症対策」に全力で取り組みます

現在、日本国内のみならず世界中で大規模で深刻な問題として「新型コロナウイルス感染症拡大」が急浮上しております。その感染が新庄最上管内の隣接地域まで迫り、当町内にも及ぶ可能性があります。町民皆さんの安全に関わる問題ですので、最優先に、町を挙げて取り組んでいく必要があります。現時点では町内からの感染者が出ておりませんが、それであっても、学校、会社、飲食・宿泊施設、福祉施設関係など多方面で、大小の影響が出てきております。また、地域経済に及ぼす影響も大きいものがありますので、国や県の対応と連携して、できる最大限の対策を講じてまいります。例年開催している催しもすでに中止または延期することが余儀なくされています。さらに、開催の有無などについて今後判断していくべきことも出てまいります。

この異常な事態を無事に乗り越えなければなりません。今のところ、いつごろ終息するのかなどまったく見通せない状況にあります。必ず終息するはずですが、それまで、町民の結束力で声かけやお互い様精神を発揮して、町全体で乗り切っていきましょう。

私は町づくりのモットーとして「対話を重視して、公平で誠実な町づくり、そしてオープンでクリーンな町づくり」を心に刻んで、進めていきたいと考えております。その第一歩として、この「新型コロナウイルス感染症拡大対策」におきまして、誠心誠意全力で取り組んでまいります。

町民の皆様のご理解、温かなご指導、ご協力を心よりお願いしまして、就任にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

「対話を重視して、公平で誠実な町づくり
オープンでクリーンな町づくり」を

一歩ずつ着実に進めてまいります